

6 . 事業の整備効果

1) 交差点の渋滞解消

杉田交差点の整備により、交通負荷拡大を緩和し、円滑な交通流動を確保することにより、渋滞解消が図られます。



完成予想図

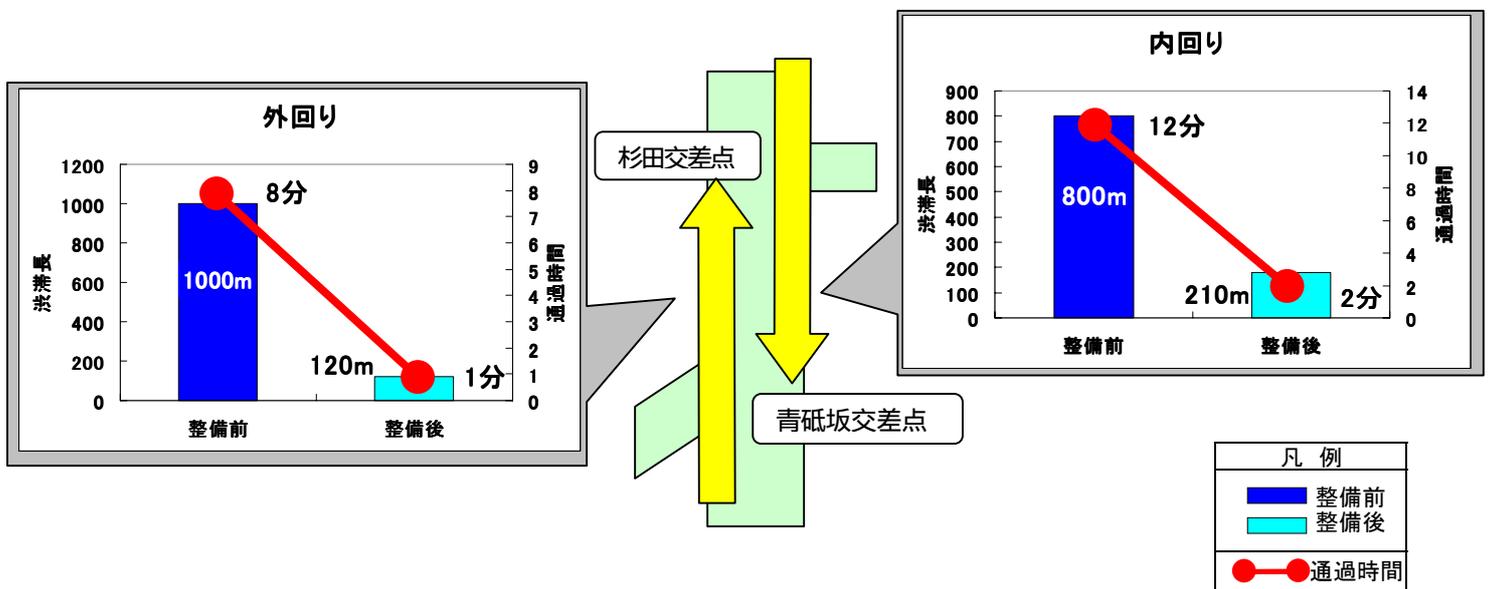
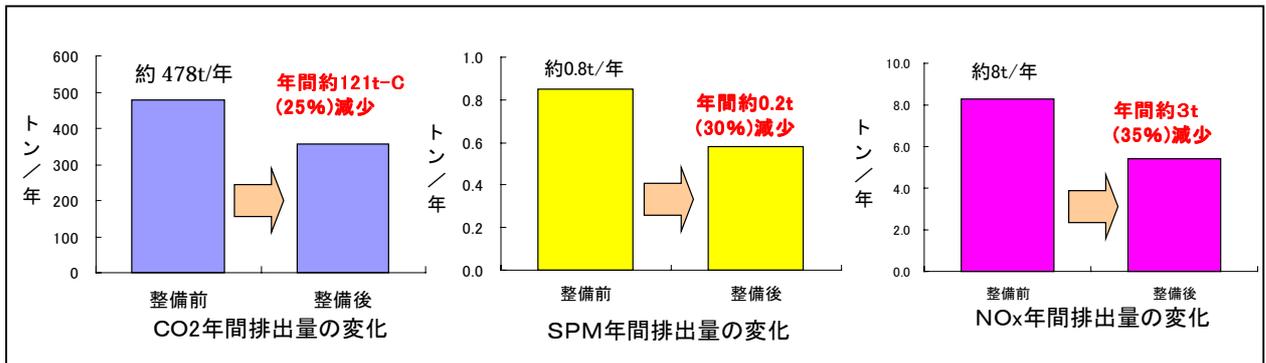


図 - 7 整備後の渋滞長及び交差点通過時間比較

2) 渋滞の解消による交通環境の改善

杉田交差点が改良されることにより、渋滞が解消され、CO₂、SPM、NO_xなどの大気汚染物質の排出量の削減が期待されます。



3) 横浜市内の臨海部と内陸部のアクセス強化

杉田交差点事業区間に接続する横浜環状3号線は、横浜市内の臨海部と内陸部を結ぶ環状道路として位置づけされていることから、杉田交差点の渋滞解消が図られることにより、横浜市内の臨海部と内陸部のアクセスが強化され、地域経済の活性化にも期待されます。

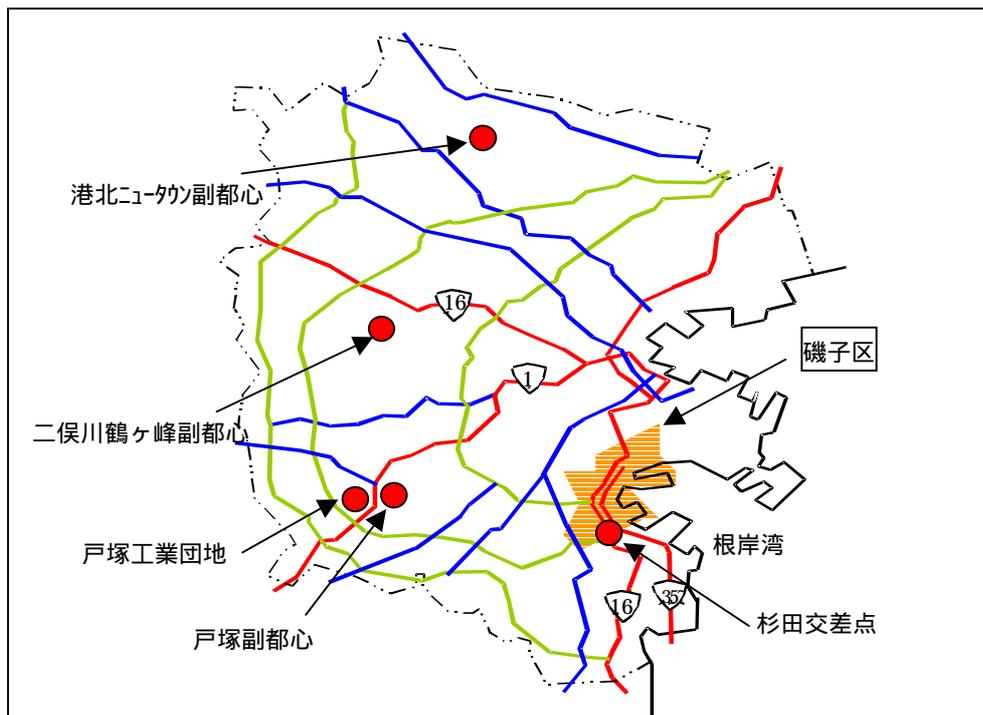


図 - 7 横浜市内の交通網と周辺状況